

審査委員長特別賞 (建築部門)

zubeneschamali (ズベン・エス・カマリ)

データ

所在地…さいたま市
 構造・階数…木造・2階
 敷地面積…168.19㎡
 延床面積…117.58㎡
 建築面積…66.18㎡
 工事費…3,000万円
 居住者構成…15歳未満 1人
 15歳以上、65歳未満 2人
 応募者…長澤 徹
 設計者…ポラスターデザイン
 一級建築士事務所
 長澤 徹
 施工者…芦葉工務舎

講評

住宅密集地にある斜め旗竿敷地の奥の家である。南側に中層の集合住宅が建ち、冬季の直接日射は殆ど期待できない。そこで建物を大胆に南へ寄せ、北境界に高い塀を立て、内側を中庭化した。中庭に朝夕に入る太陽光は塀で反射し、庭と居間を明るくしている。居間から順光で見る庭は明るい。2階建てで南側に1,2階をつなぐホルーバーの床があり、トップライトからの光、居間の暖かい空気を連続させて言う。庇のないボックス型のデザインで、また断熱仕様などの環境性能やエネルギー使用量などが不明で評価できない。そして雨水漏水等が不安だが、厳しい敷地条件を逆手に取る手法は熟練の技か。審査員特別賞となった。

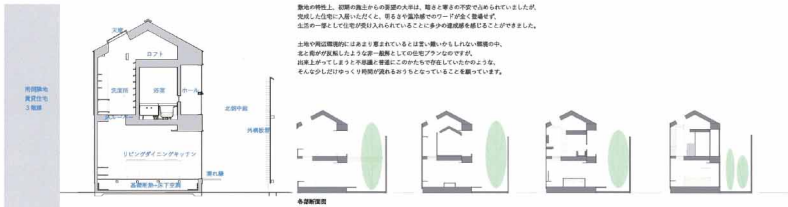


zubeneschamali

隣りにある中層ビルで遮られた奥の旗竿敷地に建てた家

敷地の北側、道路沿いの高層ビルが建ち、冬の直射日光はほとんど期待できない。そこで建物を大胆に南へ寄せ、北境界に高い塀を立て、内側を中庭化した。中庭に朝夕に入る太陽光は塀で反射し、庭と居間を明るくしている。居間から順光で見る庭は明るい。2階建てで南側に1,2階をつなぐホルーバーの床があり、トップライトからの光、居間の暖かい空気を連続させて言う。庇のないボックス型のデザインで、また断熱仕様などの環境性能やエネルギー使用量などが不明で評価できない。そして雨水漏水等が不安だが、厳しい敷地条件を逆手に取る手法は熟練の技か。審査員特別賞となった。

北側の高層ビルが建ち、冬の直射日光はほとんど期待できない。そこで建物を大胆に南へ寄せ、北境界に高い塀を立て、内側を中庭化した。中庭に朝夕に入る太陽光は塀で反射し、庭と居間を明るくしている。居間から順光で見る庭は明るい。2階建てで南側に1,2階をつなぐホルーバーの床があり、トップライトからの光、居間の暖かい空気を連続させて言う。庇のないボックス型のデザインで、また断熱仕様などの環境性能やエネルギー使用量などが不明で評価できない。そして雨水漏水等が不安だが、厳しい敷地条件を逆手に取る手法は熟練の技か。審査員特別賞となった。



写真家

ポラスターデザイン

写真は建築主の要望に基づき、建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。

写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。写真は建築主の要望に基づき撮影されています。



緑の風景を後世に残し、自然と共に暮らす街 ～新農住コミュニティ野火止台～

増木工業株式会社

データ

- 所在地…新座市
- 構造・階数…木造・2階
- 敷地面積…126.44㎡
- 延床面積…87.77㎡
- 建築面積…46.37㎡
- 工事費…2,000万円
- 居住者構成…15歳未満 2人
15歳以上、65歳未満 2人
- 応募者…増木工業株式会社
- 設計者…増木工業株式会社
設計部
- 施工者 増木工業株式会社
住宅事業部

講評

平林寺や野火止用水、畑などが多く残る地域に地元の農家によって代々受け継がれてきたこの土地。その良質な土壌や緑の風景を後世に引き継ぎ、自然環境を残しながら住宅15棟の街を設計しました。それぞれ個々の住宅は、断熱、機密等の環境性能はしっかりと確保することはもちろん、敷地全体として自然とともに暮らす街づくりをテーマとしています。建物や道路などの人工面積をできるだけ小さく押さえ空確保し、共用畑、緑道、果樹園、広場等を多く残しました。このことにより、自然と上手に付き合いながら暮らす環境にやさしい街となりました。この作品は、街全体としての自然環境への貢献ということで協議会会長特別賞の受賞です。

緑の風景を後世に残し、自然と共に暮らす街

「新農住コミュニティ野火止台」の建設計画は、新座市の農家生活の中心となる農村集落の発展を促すことと、自然環境を大切にするという考えのもと、地元農家の協力を得ながら進められました。本誌に掲載されたのは、その計画の中心となる「野火止台」の設計です。ここでは、この街づくりの理念と、その実現に向けた取り組みについて、増木工業株式会社の代表取締役社長 増木 浩二氏にインタビューを行いました。

増木 浩二 社長
「野火止台」の街づくりは、地元農家の協力を得ながら進められました。本誌に掲載されたのは、その計画の中心となる「野火止台」の設計です。ここでは、この街づくりの理念と、その実現に向けた取り組みについて、増木工業株式会社の代表取締役社長 増木 浩二氏にインタビューを行いました。

POINT 01
15の住まいの住環境を整える
この街づくりの中心は、地元農家の協力を得ながら進められました。本誌に掲載されたのは、その計画の中心となる「野火止台」の設計です。ここでは、この街づくりの理念と、その実現に向けた取り組みについて、増木工業株式会社の代表取締役社長 増木 浩二氏にインタビューを行いました。

POINT 02
微気候を街全体でつくる
この街づくりの中心は、地元農家の協力を得ながら進められました。本誌に掲載されたのは、その計画の中心となる「野火止台」の設計です。ここでは、この街づくりの理念と、その実現に向けた取り組みについて、増木工業株式会社の代表取締役社長 増木 浩二氏にインタビューを行いました。



POINT 02
微気候を街全体でつくる

この街づくりの計画は、街をコンパクトで暮らすことと、緑豊かな環境を創出することで、木々が木林のように成長し、自然環境を整えることに注力しました。街の中心に土を多く残すことができれば、植物を育てることができ、水がたまりやすくなることで、心地よい環境をつくることもできます。

この街は、建築計画、開発計画などの課題を克服し、15の住まいを創出した。また、街全体の環境を40%削減することで、街全体に緑を創出しました。また、緑道が約30%増え、緑地の面積が増えました。今年からは、住まい手向けに夏の自然を楽しむためのグリーンカーテン教室を開催しました。結果として、グリーンカーテンや打ち水などの自然の力で室内の温度を下げることができ、快適な暮らしを実現しています。空気を浄化するだけでなく、空気の湿度を調整し、快適な暮らしを実現しています。

【写真見聞録】
●共用畑で野菜を育てる農家の様子
●地元農家と住民との交流の様子
●街全体を緑豊かな環境にするための取り組み
●グリーンカーテン教室の様子
●街の入り口、街の入り口から見たグリーンカーテンの様子

POINT 01
15の住まいの住環境を整える

この街づくりの中心は、地元農家の協力を得ながら進められました。本誌に掲載されたのは、その計画の中心となる「野火止台」の設計です。ここでは、この街づくりの理念と、その実現に向けた取り組みについて、増木工業株式会社の代表取締役社長 増木 浩二氏にインタビューを行いました。

【主な設備】
●断熱設備：エネファーム
●発電設備：Panasonic HIT 4.0kW 組立
●空調設備：ON'WORKER パナソニックエアコン



街全体の配置と、80種類の植物